

## 平成 27 年度水道事業会計決算状況

平成 27 年度北島町水道事業会計の事業概要及び収支決算について、次のとおり報告します。

平成 28 年 10 月 1 日

北島町長 古 川 保 博

### 事業概要

昭和 30 年に北島町営水道を創設以来、本年で 60 年を迎えることとなりました。

過去 6 回にわたる拡張事業を実施し、創設当時、水道水源であった地下水の塩水化に伴い、昭和 63 年には、水道水源を旧吉野川の表流水に全面転換する上水道水源地変更事業等を行いました。また、平成 18 年には第 2 浄水池、ポンプ棟の築造、配水ポンプ設備等の更新、平成 22 年に異臭味対策として、粉末活性炭注入設備を導入し、浄水施設の充実を図り、現在に至っております。

ここ近年においては、節水意識の定着、節水機器の普及などにより、給水量減少で給水収益は年々、減少の傾向になってきております。

このような状況の中、平成 27 年度の水道事業収益は 424,010 千円となっており、一方では水道事業費用に 341,596 千円を要し、純利益は 82,414 千円を計上いたしました。

平成 27 年度の主な事業としましては、三ッ合橋添架配水管布設替工事、県道松茂吉野線配水管布設替工事に伴う仮設工事など、配水管工事として 7 路線、総延長 825m を工事費 69,456 千円で実施しました。石綿セメント管の残延長は 859m となっております。

更に、浄水場設備更新工事として、監視制御設備オペレータコンソール更新、非常用発電機バッテリー更新工事等、工事費 13,553 千円で実施しました。

今後も石綿管の早期布設替完了、浄水設備の更新等に向け、努力してまいります。

以上、平成 27 年度の主な概要を述べましたが、給水収益は減少の一途をたどるとともに水道事業の運営、経営はますます厳しくなっております。その反面、老朽化しつつある施設の更新、再構築、地震等の災害対策の推進、安全、快適な水の供給の確保等、水道に求められる水準は一層高まってきております。

今後とも水需要の動向を注視しつつ、より一層の住民サービスの向上と効率的な事業運営に努めてまいります。

平成27年度 北島町水道事業損益計算書  
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位:円)

収 入		支 出		計
1. 営業収益		2. 営業費用		
(1) 給水収益	381,517,763	(1) 原水及び浄水費	30,812,833	
(2) その他の営業収益	19,916,227	(2) 配水及び給水費	40,904,831	
		(3) 総係費	87,769,465	
		(4) 減価償却費	140,736,301	
		(5) 資産減耗費	10,480,104	
		(6) その他の営業費用	1,512,210	
小 計	401,433,990	小 計	312,215,744	
営 業 利 益				89,218,246
3. 営業外収益		4. 営業外費用		
(1) 受取利息	478,100	(1) 支払利息	29,120,261	
(2) 一般会計負担金	1,890,000	(2) 雑支出	0	
(3) 長期前受金戻入	19,454,996			
(4) 雑収益	753,238			
小 計	22,576,334	小 計	29,120,261	
営 業 外 損 益 計				△ 6,543,927
経 常 利 益				82,674,319
5. 特別利益		6. 特別損失		
(1) 固定資産売却益	0	(1) 固定資産売却損	0	
(2) 過年度損益修正益	0	(2) 過年度損益修正損	259,942	
		(3) その他特別損失	0	
小 計	0	小 計	259,942	
特 別 損 益 計				△ 259,942
当 年 度 純 利 益				82,414,377
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金				3,822,836
処 分 済 利 益 剰 余 金				40,000,000
そ の 他 未 処 分 利 益 剰 余 金 変 動 額				0
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金				126,237,213

平成27年度 北島町水道事業貸借対照表

(平成28年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部			(4)前 受 金	2,290,000	
1. 固定資産			(5)引 当 金	4,742,531	
(1)有形固定資産			(6)預 り 金	5,010	
イ 土 地		478,938,698	(7)その他の流動負債	0	
ロ 建 物	170,431,049		流 動 負 債 合 計		148,860,397
減価償却累計額	57,800,605	112,630,444	5. 繰延収益		
ハ 構 築 物	4,621,883,308		(1)長期前受金		
減価償却累計額	1,743,667,297	2,878,216,011	イ 国庫補助金	94,808,042	
ニ 機械及び装置	999,052,758		ロ 町 補 助 金	30,000,000	
減価償却累計額	703,020,630	296,032,128	ハ 負 担 金	175,346,129	
ホ 車両及び運搬具	3,783,199		ニ 補 償 金	15,109,000	
減価償却累計額	3,544,646	238,553	ホ 受贈財産評価額	465,291,995	
ヘ 工具器具及び備品	10,651,019		ヘ 寄 付 金	0	
減価償却累計額	6,004,766	4,646,253	長期前受金合計		780,555,166
ト 建設仮勘定		22,242,000	(1)長期前受金収益化累計		
有形固定資産合計		3,792,944,087	イ 国庫補助金	△ 24,815,922	
(2)無形固定資産			ロ 一般会計補助金	△ 13,792,774	
イ 電話加入権		130,600	ハ 負 担 金	△ 67,335,265	
ロ 水 利 権		83,220,287	ニ 補 償 金	△ 1,227,352	
無形固定資産合計		83,350,887	ホ 受贈財産評価額	△ 189,665,621	
固定資産合計		3,876,294,974	長期前受金収益化累計合計		△ 296,836,934
2. 流動資産			繰 延 収 益 合 計		483,718,232
(1)現金預金	579,523,297		負 債 合 計		1,634,917,806
(2)未収金	42,456,948		資 本 の 部		
(3)貯蔵品	9,131,182		6. 資本金		
(4)前払金	0		(1)自己資本金		
(5)資金前途	0				2,437,751,382
(6)その他の流動資産	0		資 本 金 合 計		2,437,751,382
流動資産合計		631,111,427	7. 剰余金		
資 産 合 計		4,507,406,401	(1)資本剰余金		
負 債 の 部			寄 付 金		
3. 固定負債			資本剰余金合計		
(1)企業債	1,002,339,177		(2)利益剰余金		
(2)一般会計借入金	0		イ 減 債 積 立 金	118,500,000	
(3)引当金	0		ロ 建設改良積立金	190,000,000	
(4)その他の固定負債	0		ハ 当年度未処分利益剰余金	126,237,213	
固定負債合計		1,002,339,177	処分済利益剰余金	(40,000,000)	
4. 流動負債			その他未処分利益剰余金変動額		
(1)一時借入金	0		利益剰余金合計		434,737,213
(2)企業債	85,715,809		剰 余 金 合 計		434,737,213
(3)未払金	56,107,047		資 本 合 計		2,872,488,595
			負 債 資 本 合 計		4,507,406,401